

6 社会的弱者（子ども・女性・高齢者等）への安全対策

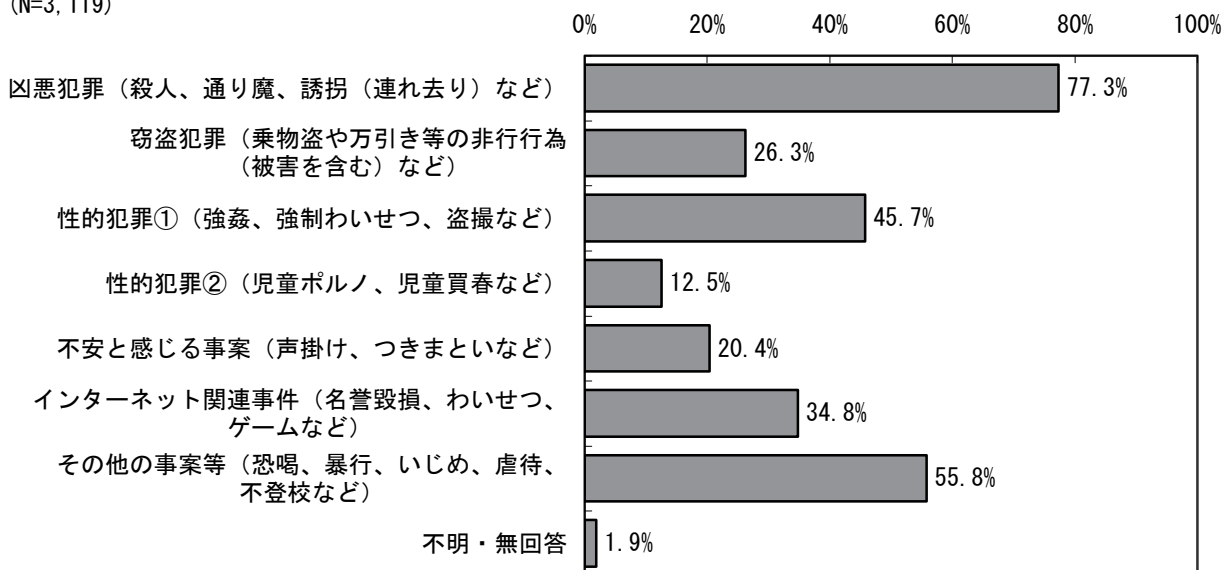
（1）子どもに関する事件（事案）で特に不安を感じるもの

問28 子どもに関する事件（事案）で特に不安を感じるものは何ですか。（〇は3つまで）

◆「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が77.3%

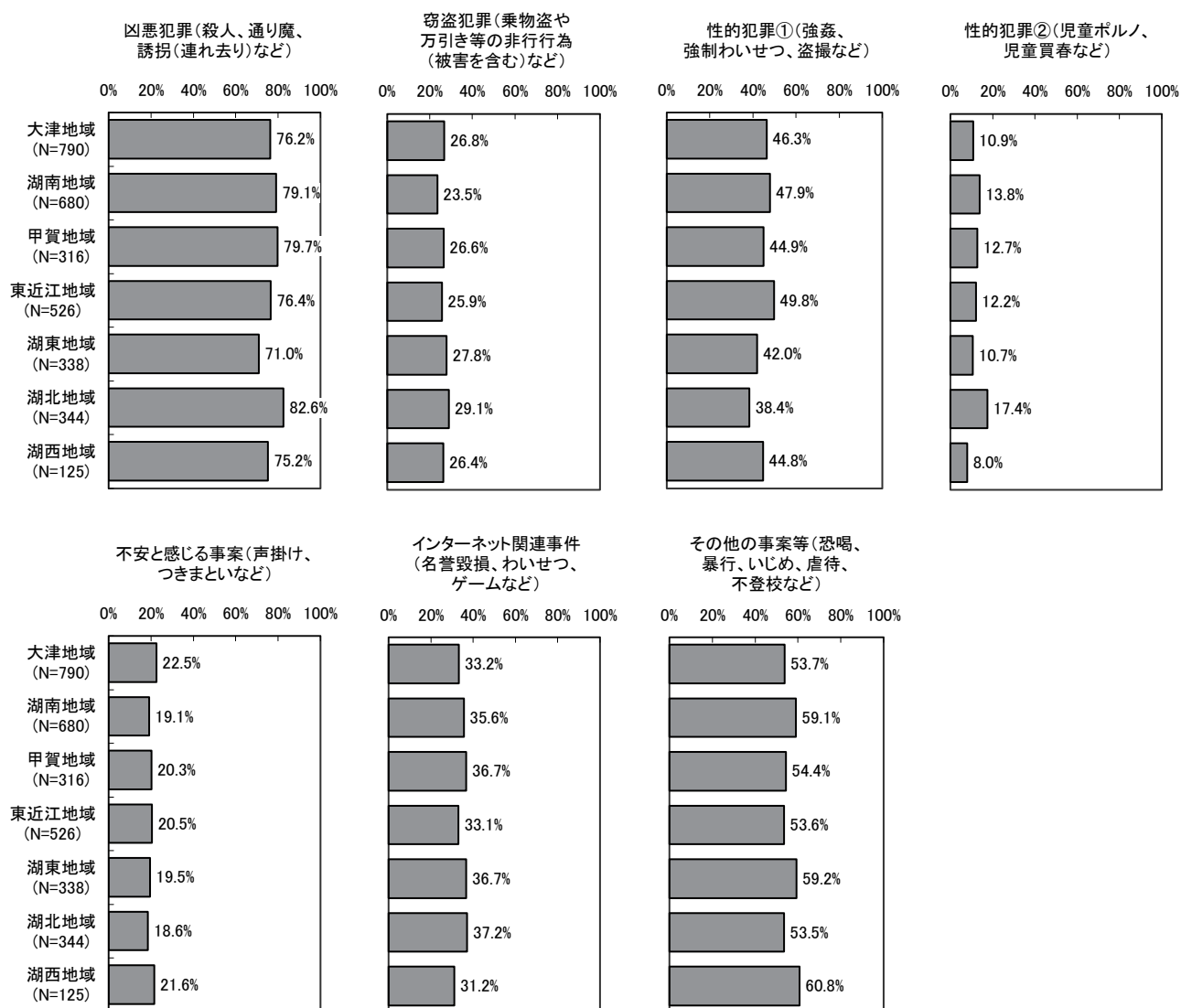
子どもに関する事件（事案）で特に不安を感じるものについては、「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が77.3%で最も多く、以下、「その他の事案等（恐喝、暴行、いじめ、虐待、不登校など）」が55.8%、「性的犯罪①（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」が45.7%、「インターネット関連事件（名誉毀損、わいせつ、ゲームなど）」が34.8%と続いている。

(N=3,119)



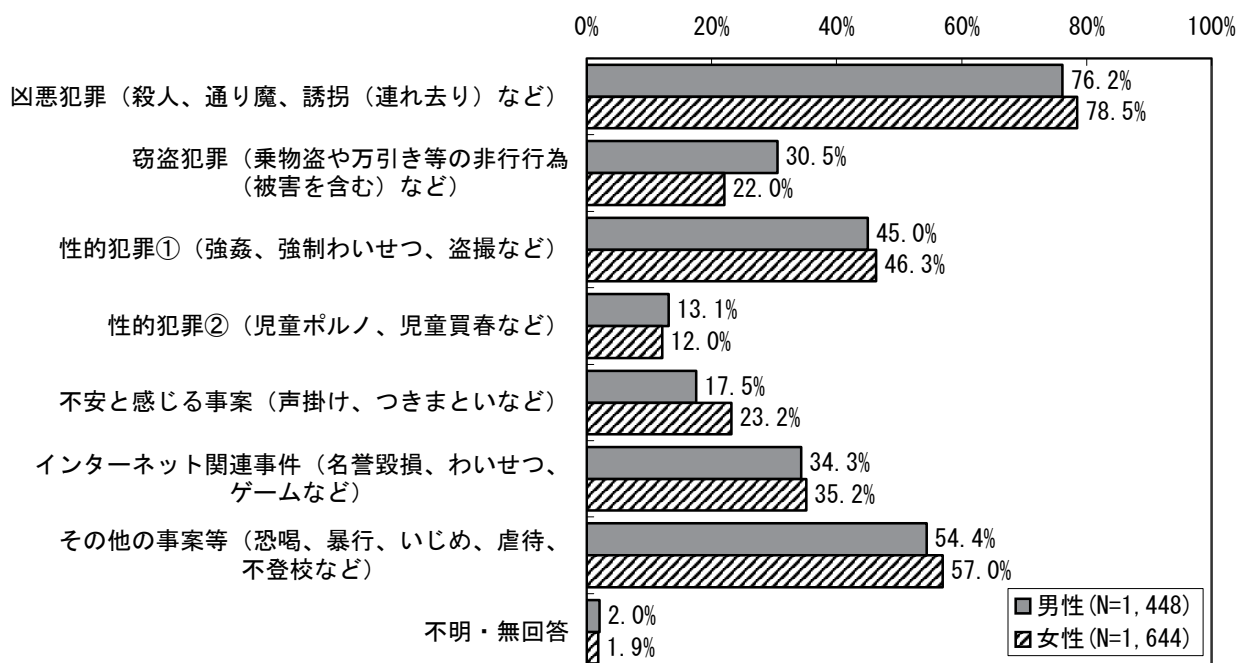
【地域別】

いずれの地域においても「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多く、以下、「その他の事案等（恐喝、暴行、いじめ、虐待、不登校など）」、「性的犯罪①（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」と続いている。



【性別】

男女ともに「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多く、以下、「その他の事案等（恐喝、暴行、いじめ、虐待、不登校など）」、「性的犯罪①（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」と続いている。男女間で5ポイント以上の差があるのは「窃盗犯罪（乗物盗や万引き等の非行行為（被害を含む）など）」（男性が女性に比べて多い）、「不安と感ずる事案（声掛け、つきまといなど）」（女性が男性に比べて多い）となっている。



【性・年代別】

いずれの性・年代においても「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多く、男性の30歳代が89.6%、女性の20歳代が89.5%でそれぞれの性で最も多くなっている。

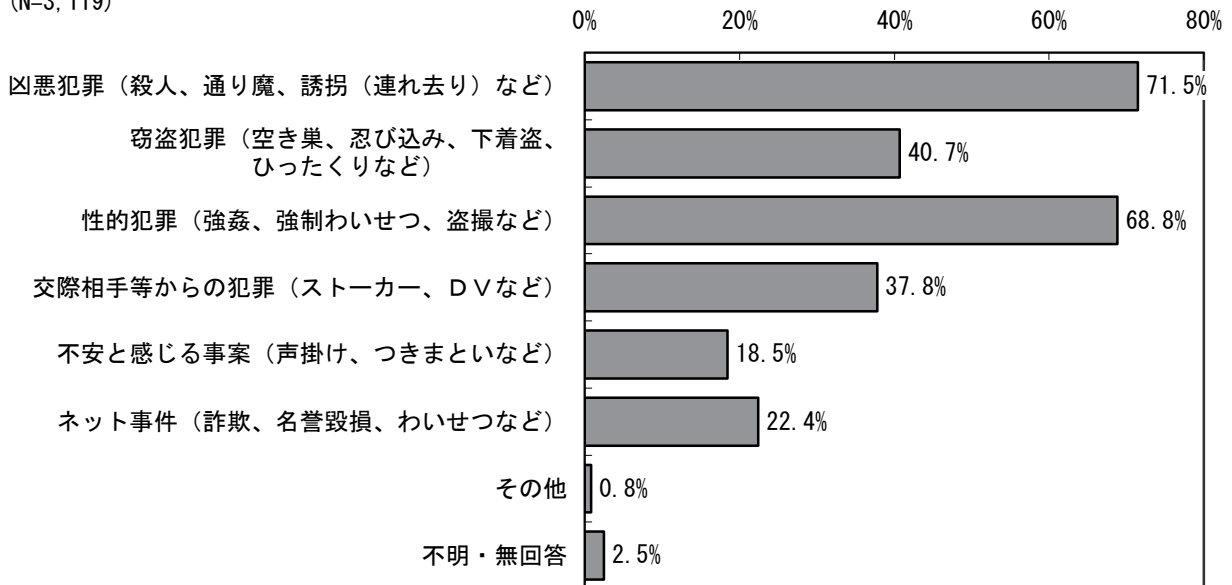
(2) 女性に関する事件(事案)で特に不安に感じるもの

問29 女性に関する事件(事案)で特に不安に感じるものは何ですか。(〇は3つまで)

◆「凶悪犯罪(殺人、通り魔、誘拐(連れ去り)など)」が71.5%

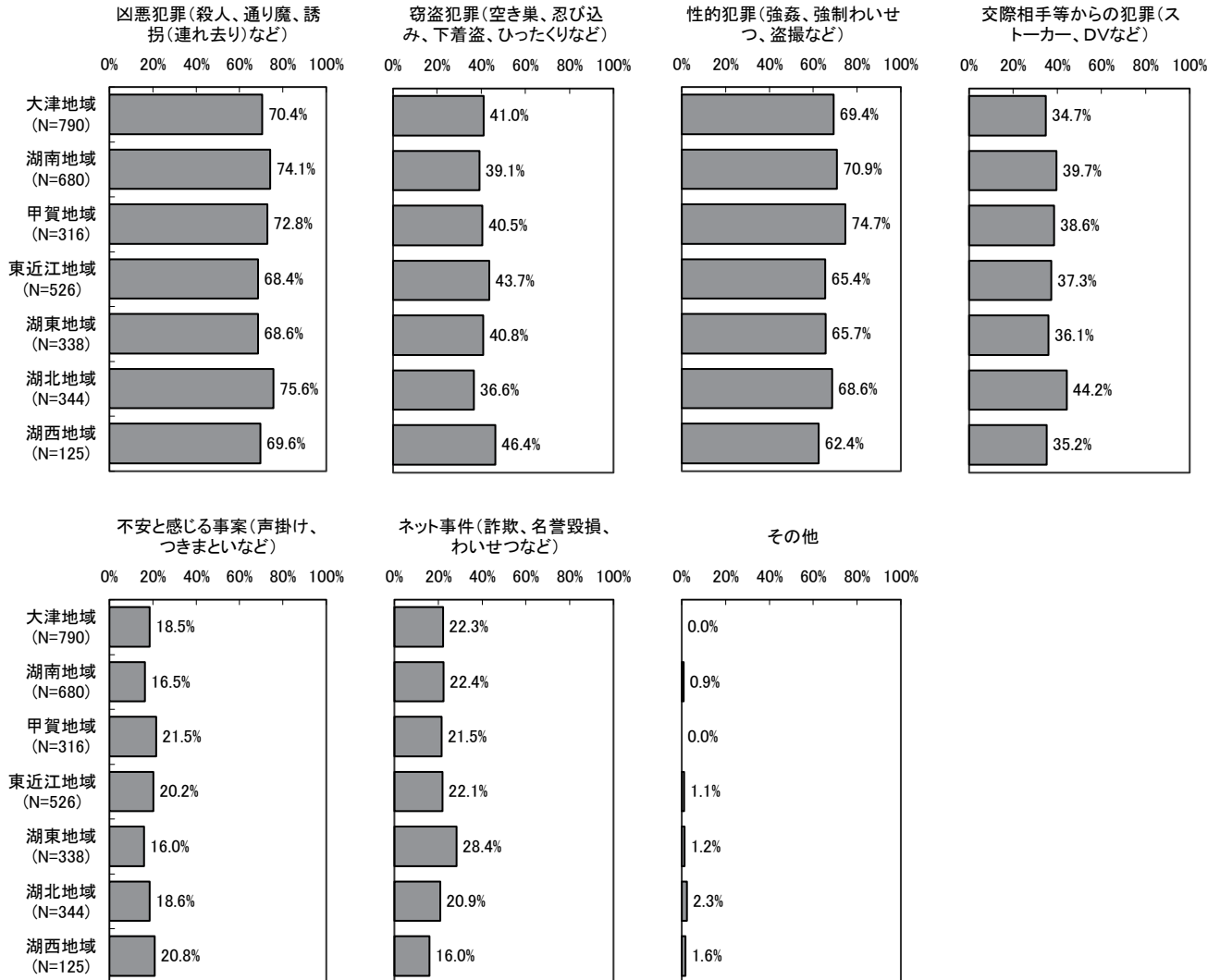
女性に関する事件(事案)で特に不安に感じるものについては、「凶悪犯罪(殺人、通り魔、誘拐(連れ去り)など)」が71.5%で最も多く、以下、「性的犯罪(強姦、強制わいせつ、盗撮など)」が68.8%、「窃盗犯罪(空き巣、忍び込み、下着盗、ひったくりなど)」が40.7%と続いている。

(N=3,119)



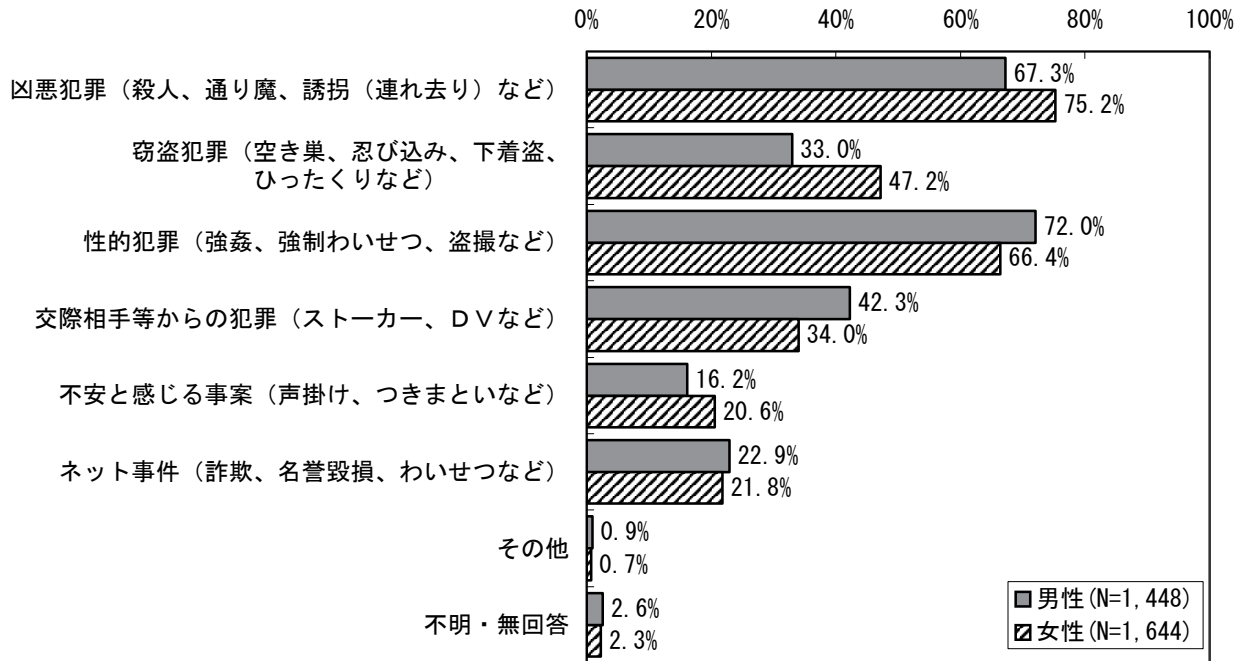
【地域別】

甲賀地域では「性的犯罪（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」が最も多く、その他の地域では「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多くなっている。「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」は、東近江地域・湖東地域・湖西地域では6割台となっているが、他の地域では7割台となっている。



【性別】

男性では「性的犯罪（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」が最も多く、女性では「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多くなっている。男女間で5ポイント以上の差があるのは「性的犯罪（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」、「交際相手等からの犯罪（ストーカー、DVなど）」（それぞれ男性が女性に比べて多い）、「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」、「窃盗犯罪（空き巣、忍び込み、下着盗、ひったくりなど）」（それぞれ女性が男性に比べて多い）となっている。



【性・年代別】

男性の20歳代～50歳代、女性の20歳代と40歳代では「性的犯罪（強姦、強制わいせつ、盗撮など）」が最も多く、男性の30歳代が83.9%で最も多くなっている。男性の60歳以上、女性の30歳代と50歳以上では「凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り）など）」が最も多くなっている。

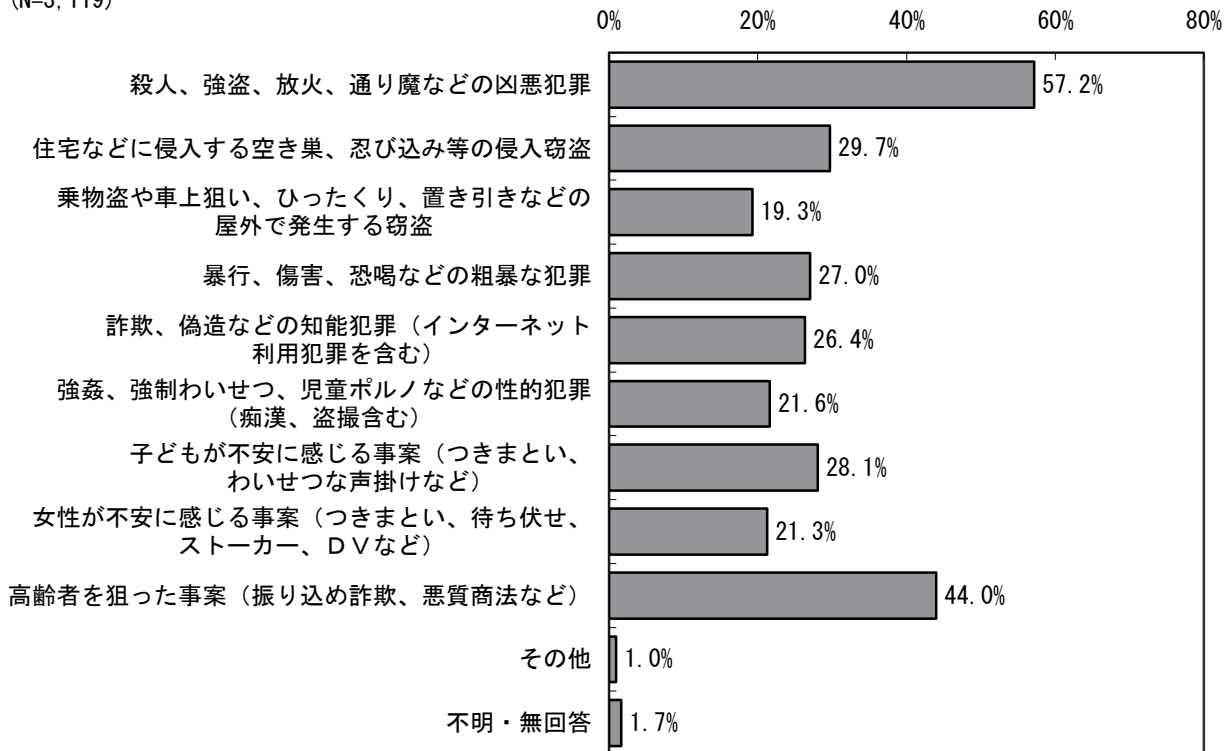
(3) 今後、特に重点を置いて対策が必要な事件（事案）

問30 今後、特に重点を置いて対策が必要と感じている事件（事案）はどれですか。（〇は3つまで）

◆「殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪」が57.2%

今後、特に重点を置いて対策が必要な事件（事案）については、「殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪」が57.2%で最も多く、次いで「高齢者を狙った事案（振り込め詐欺、悪質商法など）」が44.0%となっている。以下、「住宅などに侵入する空き巣、忍び込み等の侵入窃盗」が29.7%、「子どもが不安に感じる事案（つきまとい、わいせつな声掛けなど）」が28.1%と続いている。

(N=3,119)



【地域別】

いずれの地域においても「殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪」が最も多く、甲賀地域と湖北地域では6割を超えている。次いで「高齢者を狙った事案（振り込め詐欺、悪質商法など）」となっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=3,119)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪
	57.2%	44.0%	29.7%	28.1%	27.0%
大津地域 (N=790)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)	詐欺、偽造などの知 能犯罪(インター ネット利用犯罪を含 む)
	51.1%	46.8%	30.4%	29.4%	28.6%
湖南地域 (N=680)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪
	58.2%	37.9%	31.2%	29.7%	27.9%
甲賀地域 (N=316)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	詐欺、偽造などの知 能犯罪(インター ネット利用犯罪を含 む)
	63.9%	48.1%	29.1%	27.8%	27.2%
東近江地域 (N=526)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪
	58.6%	46.4%	29.7%	29.3%	26.2%
湖東地域 (N=338)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)
	55.0%	43.8%	34.9%	28.4%	24.9%
湖北地域 (N=344)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪	詐欺、偽造などの知 能犯罪(インター ネット利用犯罪を含 む)	子どもが不安に感じ る事案(つきまとい、 わいせつな声掛けな ど)
	63.4%	40.7%	35.5%	32.0%	25.0%
湖西地域 (N=125)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪犯 罪	高齢者を狙った事案 (振り込め詐欺、悪 質商法など)	住宅などに侵入する 空き巣、忍び込み等 の侵入窃盗	詐欺、偽造などの知 能犯罪(インター ネット利用犯罪を含 む)	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪
	56.0%	48.0%	31.2%	30.4%	29.6%

【性別】

男女ともに「殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪」が最も多く、次いで「高齢者を狙った事案（振り込め詐欺、悪質商法など）」となっている。次いで、男性では「暴行、傷害、恐喝などの粗暴な犯罪」となっており、女性では「子どもが不安に感じる事案（つきまとい、わいせつな声掛けなど）」となっている。男女間で5ポイント以上の差があるのは「暴行、傷害、恐喝などの粗暴な犯罪」、「乗物盗や車上狙い、ひったくり、置き引きなどの屋外で発生する窃盗」（それぞれ男性が女性に比べて多い）、「子どもが不安に感じる事案（つきまとい、わいせつな声掛けなど）」、「女性が不安に感じる事案（つきまとい、待ち伏せ、ストーカー、DVなど）」（それぞれ女性が男性に比べて多い）となっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (N=1,448)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪 犯罪	高齢者を狙った事 案（振り込め詐欺、 悪質商法など）	暴行、傷害、恐喝な どの粗暴な犯罪	詐欺、偽造などの知 能犯罪（インター ネット利用犯罪を 含む）	住宅などに侵入す る空き巣、忍び込み 等の侵入窃盗
	56.8%	42.5%	35.8%	28.3%	27.6%
女性 (N=1,644)	殺人、強盗、放火、 通り魔などの凶悪 犯罪	高齢者を狙った事 案（振り込め詐欺、 悪質商法など）	子どもが不安に感 じる事案（つきまと い、わいせつな声掛 けなど）	住宅などに侵入す る空き巣、忍び込み 等の侵入窃盗	女性が不安に感じ る事案（つきまと い、待ち伏せ、ス トーカー、DVな ど）
	57.5%	45.1%	32.0%	31.7%	25.2%

【性・年代別】

男性の60歳代、女性の60歳以上では「高齢者を狙った事案（振り込め詐欺、悪質商法など）」が最も多く、他の性・年代では「殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪」が最も多くなっている。

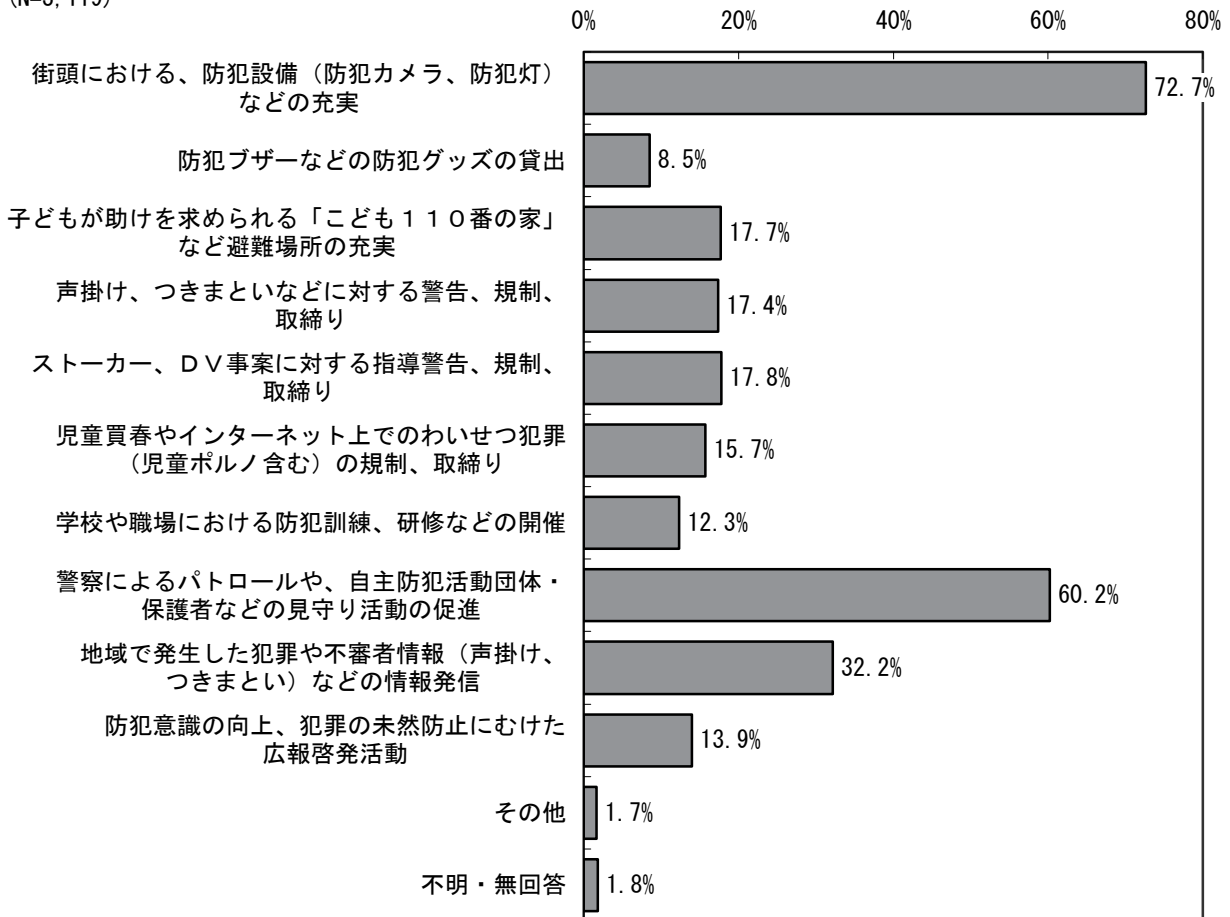
(4) 子どもや女性を性犯罪から守るために強化してほしい対策

問31 今後、子どもや女性を性犯罪から守るために、強化してほしい対策は何ですか。(〇は3つまで)

◆「街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実」が72.7%

子どもや女性を性犯罪から守るために強化してほしい対策については、「街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実」が72.7%で最も多く、以下、「警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進」が60.2%、「地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信」が32.2%と続いている。

(N=3, 119)



【地域別】

いずれの地域においても「街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実」が最も多く、以下、「警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進」、「地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信」と続いている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=3,119)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 72.7%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 60.2%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 32.2%	ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り 17.8%	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 17.7%
大津地域 (N=790)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 72.9%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 60.3%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 33.7%	ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り 20.0%	声掛け、つきまといなどに対する警告、規制、取締り 18.2%
湖南地域 (N=680)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 73.5%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 62.1%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 35.3%	ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り 19.7%	声掛け、つきまといなどに対する警告、規制、取締り 18.5%
甲賀地域 (N=316)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 72.8%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 62.7%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 29.1%	○子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 ○ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り ○児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪（児童ポルノ含む）の規制、取締り 17.7%	
東近江地域 (N=526)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 71.1%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 59.3%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 28.9%	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 24.3%	児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪（児童ポルノ含む）の規制、取締り 17.9%
湖東地域 (N=338)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 74.6%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 56.8%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 31.4%	児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪（児童ポルノ含む）の規制、取締り 19.5%	○子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 ○ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り 16.0%
湖北地域 (N=344)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 70.3%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 58.1%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 30.8%	声掛け、つきまといなどに対する警告、規制、取締り 20.9%	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 18.0%
湖西地域 (N=125)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実 73.6%	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進 63.2%	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信 33.6%	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実 18.4%	○ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り ○児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪（児童ポルノ含む）の規制、取締り ○学校や職場における防犯訓練、研修などの開催 15.2%

【性別】

男女ともに「街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実」が最も多く、女性が73.5%、男性が72.2%となっている。以下、「警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進」、「地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信」と続いている。男女間で5ポイント以上の差があるのは「ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り」（男性が女性に比べて多い）となっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (N=1,448)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信	ストーカー、DV事案に対する指導警告、規制、取締り	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実
	72.2%	60.2%	30.7%	20.6%	17.3%
女性 (N=1,644)	街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実	警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進	地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け、つきまとい）などの情報発信	声掛け、つきまといなどに対する警告、規制、取締り	子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実
	73.5%	60.6%	33.5%	19.0%	17.9%

【性・年代別】

男性の40歳代と女性の20歳代では「警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進」が最も多く、他の性・年代では「街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実」が最も多くなっている。